

春の四極会ゴルフ大会

薄く雲がかかった 4 月 23 日、大分支部ゴルフ大会が開催された。当日の大分市は最低気温 13.3℃、最高気温 23.6℃のゴルフ日和に恵まれた。参加者 23 名。うち初参加は伊藤寿典さん(大 26)。高井支部長の挨拶、村尾哲弘幹事(大 7)によるルール説明に続き、本日の健闘を胸に秘めた全員で記念撮影。インコース 3 組、アウトコース 4 組に分かれてプレイを開始した。



いつもはコンペルームで軽食を摂りながら行う表彰式は、二日前から大分県内における新型コロナウイルス新規感染者が 30 名を超えてきた状況から、食事なしで行われた。

山田昌弘さん(大 43)の進行で、全員に賞品が当たる成績発表。敢闘賞、ブービーから始まり、順位を読み上げるとに事務局の是永弘実さんが賞品を渡した。最後に読み上げられた優勝者は宮川聡さん(大 37)だった。3 位は渡邊新十郎さん(大 16)、4 位は小田哲生さん(大 17)。今回久しぶりの参加となった若手の活躍が目立ち、宮川さんの他、池田至郎さん(大 37)が 5 位、山田さんが 8 位に食い込んだ。



準優勝の相良浩・四極会相談役が9月から始まる100周年記念事業の経済トップセミナーへの参加要請、惜しくもブービーを逃した三浦洋一四極会会長代行からは記念募金に感謝するとともに記念事業への参加を要請した。

最後に村尾哲弘幹事から、次回から山田昌弘さんに幹事を引き継ぎたいとの提案があり、山田新幹事が決定した。

なお、梅野雅子社長(大32)の大分はとタクシー、八鹿酒造、OBS、TOS、会場の竹中CCから豪華な賞品の提供があった。

来年、令和4年春のゴルフ大会は、100周年記念式典の一環として行なわれる四極会ゴルフ大会に合流することになる。

